

報道関係者各位

共に育つ、わくわく悩む

令和7年3月 17日

『境界と周縁』刊行記念シンポジウムを開催 外国語学部 新井保裕 准教授らが「ことば」を考える

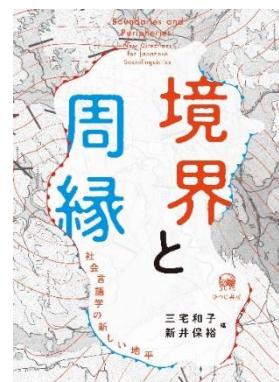
日時:3月29日(土)14:00~17:30 場所:文京学院大学 本郷キャンパス S館5階S501教室 (Zoom配信あり)

文京学院大学（学長：福井勉）は、外国語学部 新井保裕 准教授が、東洋大学 三宅和子 名誉教授とともに編著した書籍『境界と周縁—社会言語学の新しい地平』（ひつじ書房）の刊行を記念して、3月29日(土)に開催するシンポジウムに登壇することをお知らせします。本シンポジウムは、対面・オンライン（Zoom）でどなたでもご参加いただけます。

『境界と周縁』刊行記念シンポジウムについて

<実施背景>

本シンポジウムは、「境界と周縁」のテーマのもと、執筆者の多角的な言語現象・社会現象の分析を通して、「社会言語学の新しい地平」を共に拓いていくことを企図して開催します。議論に通底するのは、世界の切り分けられ方の恣意性、曖昧性、政治性、暴力性と潜在するイデオロギー、その結果としての周縁の顕在化です。本テーマは、混迷を深める21世紀の世界理解や社会把握に有益な視点を提供し、研究・方法論の転換という境界の越え方をも示唆するものです。シンポジウムの最後には、執筆者と会場・オンラインの参加者を交えたディスカッションを実施し、「境界と周縁」をめぐって、私たちが直面している課題を共に考える機会を提供します。



<実施概要>

- 日時 : 2025年3月29日(土) 14:00~17:30
- 会場 : 文京学院大学本郷キャンパス S館5階 S501教室 <オンライン（Zoom）配信あり>
- 参加費 : 無料
- 主催 : ひつじ書房、ひと・ことばフォーラム、文京学院大学大学院外国語学研究科
- 申込方法 : ご参加を希望される方は、下記 Google フォームよりお申し込みください。

<https://x.gd/nsI JL> 【期限: 2025年3月27日(木)まで】

*オンラインで参加される方には、3月28日(金)にURL及びパスコードをお送りします。

- 詳細情報 : <https://x.gd/J8w7E>

書籍情報

- タイトル : 『境界と周縁—社会言語学の新しい地平』
- 編著 : 三宅和子、新井保裕
- 執筆者 : 新井保裕、新垣友子、井上史雄、尾辻恵美、木本幸憲、熊谷慈子、クレア・マリィ、寺尾智史、坪井睦子、膝 越、三宅和子 計11名
- 発行 : ひつじ書房
- 刊行日 : 2025年3月6日
- 定価 : 3,400円+税

外国語学部 新井保裕 准教授 プロフィール



- 専門分野 : 社会言語学、韓国朝鮮語学
(日韓対照研究、計量研究、文法、文字、コミュニケーション、メディア、移民、移動、モビリティ)
- 研究課題 : メディア言語の日韓対照研究、日韓両語の類型的研究、中国朝鮮族コミュニケーションの多様性、モビリティとことばの関係
- 所属学会 : 韓国日本語学会一般理事(海外)
社会言語科学会理事